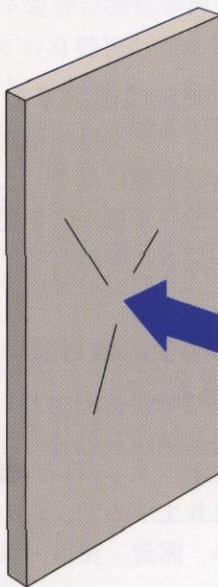


包装材料を選ぶ

包装材料の酸素透過度

容器内を一定期間にわたって脱酸素状態に保つためには、酸素透過度の低い包装材料を選ぶことが必要です。原則として包装材料の酸素透過度は $20 \text{ ml/m}^2 \cdot \text{atm} \cdot 24\text{h}$ 以下のものを選んで下さい。



酸素透過度の低い包装材料
原則として $20 \text{ ml/m}^2 \cdot \text{atm} \cdot 24\text{h}$ 以下

低水分商品の包装材料

乾燥剤と併用する場合は、保存期間にかかわらず、ガスバリア性の高い包装材料を使用して下さい。

長期保存の包装材料

保存が長期になるほど、よりガスバリア性の高い包装材料を使用して下さい。

成形容器のバリア性

低バリア性の材質でも厚みによっては使用できることがあります。エージレスアイを使った実装試験でバリア性を確認して下さい。

各種包装材料にエージレスを使用した場合の酸素濃度の経時変化(例)

